

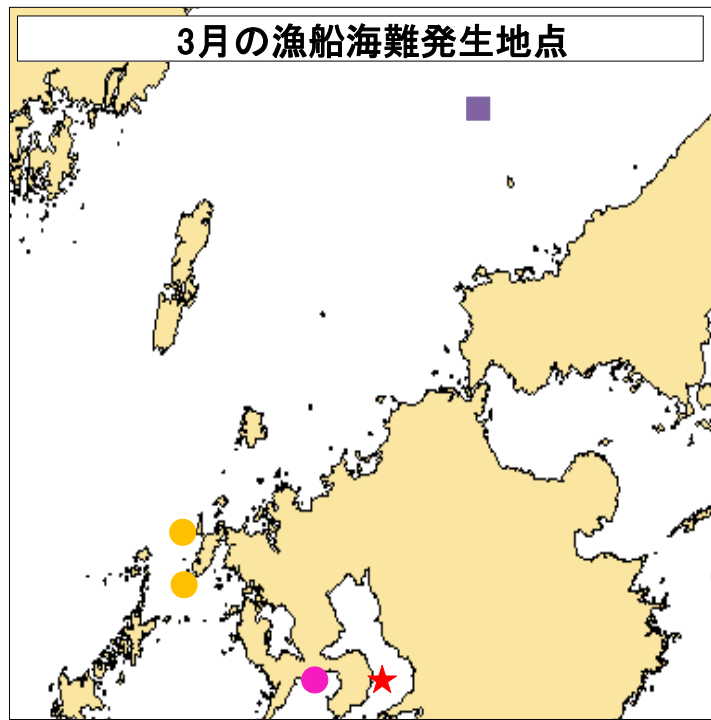
漁船海難月報

令和6年4月号 第七管区海上保安本部
第245号 交通部安全対策課 発行

令和6年3月発生
七管内漁船海難 計5隻

令和6年3月末現在 累計11隻(前年同22隻)
漁船海難発生隻数は前年に比べ **11隻減少**

漁船海難隻数 (速報値)			県別内訳	
			3月	令和6年累計
衝突	★	1	山口県 1	2(0)
乗揚	●	2	福岡県 0	0(3)
火災	●	1	佐賀県 0	0(0)
運航不能 (推進器障害)	■	1	長崎県 4	7(16)
			大分県 0	2(3)
合計 5隻 (昨年 11隻) 死亡、行方不明者: 0名			合計 5隻	11隻(22隻) ()は昨年同月



累計死亡・行方不明者数 4名(令和6年3月末日現在)



大型連休 SUP・ミニボート などに要注意

段々と温かくなり、まもなくGW(春季大型連休)となります。

洋上では、SUPやカヌー、ミニボートなどが増加することが予想されます。

SUPはボード上でパドルを漕ぐアクティビティですが、ボード上で瞑想やヨガを行うこともあります。ミニボートやカヤックは釣りに集中し周囲を確認していない場合があります。どれも通常の船舶に比べると非常に小さく見えづらく、航走波の影響も受けやすくなっていますので、航行時は十分に注意しましょう。

2021年には福井県で漁船とSUPが衝突し、SUPに乗っていた人が死亡する事故、2022年には長崎県で漁船とミニボートが衝突し、ミニボートが転覆、乗船者が負傷する事故が発生しています。

